

## 平成19年度 第6回 府中市都市景観審議会会議録

- 1 開催年月日 平成19年9月28日(金) 午前10時 開会  
午前12時 閉会

### 2 出席者(五十音順)

- (1) 審議会委員
- |   |   |    |
|---|---|----|
| 荒 | 木 | 毅  |
| 加 | 藤 | 幸枝 |
| 亀 | 山 | 章  |
| 杉 | 山 | 恵美 |
| 高 | 谷 | 時彦 |
| 田 | 中 | 友章 |
| 中 | 嶋 | 正樹 |
| 中 | 根 | 勝士 |

### 3 議事日程

- 日程第1 特定行為の届出について(仮称 レクセルマンション西府)  
日程第2 特定行為の届出について(仮称 コスモアベニュー府中浅間町)  
日程第3 特定行為の届出について(仮称 アイティコート府中式番館新築工事)  
日程第4 その他

### 4 議事

#### (1) 日程第1について

【審議結果】 継続審議とする。

#### 審議会意見

- ア 湧水について、杭打ちなどによる影響を含め再度調査する必要がある。
- イ 敷地内の緑化について、崖線の緑との連続性に配慮し、ルーフバルコニー等の植栽空間を確保できるスペースがある部分に、あらかじめ居住者用の植栽設備を設ける等の検討が必要である。
- ウ 敷地北側の緑化について、ツリーサークルとして下を歩けるスペースを確保できるよう、道路沿いに高木を植栽するなどの検討をする必要がある。敷地内の緑化が出来ない場合は、駅及び公園側に緑化することを検討する必要がある。
- エ 南側道路にある島状の緑地部分について、市と協議し、苗木を植栽するよう検討する必要がある。

(2) 日程第2について

【審議結果】 答申とする。

答申内容

- ア 都市景観づくりガイドライン〈住宅地開発編〉に示す事項を十分に取り入れるよう努力すること。
- イ 建築物の色調は、落ち着いたものとし、色彩・デザインなどについて、色見本やサンプル、パースをもとに十分協議すること。
- ウ 敷地内の積極的な緑化と維持管理を考慮した計画とすること。
- エ 良好な居住環境を形成し、将来にわたり長期的に維持するため景観協定を締結すること。

(3) 日程第3について

【審議結果】 継続審議とする。

審議会意見

- ア 下河原緑道沿い及び敷地北側の緑化について、緑の連続性に配慮し、緑化を行うよう検討する必要がある。
- イ 周辺の緑の連続性などとの関係が分かるよう、平面図に周辺の緑化状況についても明示する必要がある。
- ウ 色彩について、周辺の建物の色彩を調査し、周辺のまち並みの色彩について考慮する必要がある。
- エ 景観上重要な視点となる、下河原緑道から見たパースを明示する必要がある。
- オ 北側の外壁の開口部について検討する必要がある。

以上、会議の要旨を記載してその相違ないことを証するため、ここに署名する。

会 長

角 山 章

委 員 (田中委員)

田 中 友 章